



その名の通り、支店発信の情報を紹介するコーナー☆各支店の広報委員が、身近な出来事をお伝えします。皆さまからのホットな情報もお待ちしておりますので、最寄りの支店へご連絡ください。

こんにちは

支店の時間です



黒石

生け花楽しむ

女性部黒石支部（高橋英子部長）は12月29日、お正月用フラワー教室を開きました。池坊生け花教室の丹羽英子さんを講師に迎え、生け花コースとアレンジメントコースを用意しました。生け花コースには5人が参加。自分の花器を使い、マツや葉ボタンなどをバランスを考えて生けました。丹羽さんは「生け花を飾るところを考え、玄関先なら、花器の3倍までの高さ。花が吸水しやすいように、水は剣山が浸るくらいにする」とアドバイス。花の意味を教えながら生け花を楽しみました。



尾上

新年を華やかに

尾上基幹グリーンセンターは12月27日、尾上基幹支店でフラワーアレンジメント講座を開き、女性部員ら44人が参加しました。フラワーショップおのの小野つせさんを講師に迎え、若松、葉ボタン、デンファレなどの花を使い、お正月用のアレンジメントをした。赤やピンク紫など色鮮やかでお正月らしく、華やかな新年を迎えることができました。



常盤

楽しく食と農学ぼう

常盤基幹グリーンセンターは12月26日、常盤基幹支店でちやぐりんフェスタを開き、子ども13人、保護者7人が参加しました。同フェスタは、子どもたちに食と農に親しんでもらおうと行っています。『ちやぐりん』を活用してお米の勉強をし、フラワーアレンジメント、『家の光9月号』を活用したふりふりおにぎり、米粉100%のクリスマスロールケーキを作りました。参加者は楽しみながら、食と農を学びました。



板柳

5年連続！わい化栽培技術第1席

板柳町りんごわい化栽培技術研究会（中畑元男会長）は12月26日、板柳町多目的ホール「あぶる」で（公財）青森県りんご協会主催のりんご技術競技会のわい化栽培で5年連続の第1席受賞を祝いました。同会では、通算16回目の受賞となりました。中畑元男さん、葛西伸さん、田中和人さん、桜庭郁夫さん、成田拓磨さんの5人が団体の部で出場しました。個人の部では、田中和人さんが最優秀技術賞に輝きました。



石川

地域住民とコミュニケーション

女性部石川支部（工藤美津江部長）は12月10日、石川公民館で地域住民と交流を深めようといわい交流会を開き、13人が参加しました。ニコ・ニコおむすび大作戦（JA女性組織のみんなでそれぞれ2個おむすびを作り、米の消費を拡大しながら仲間をもっと増やそう）の一環として、料理教室では、みそおむすび、鮭おむすびなどを作りました。フラワーアレンジメント教室では、年末年始のイベントに向けたアレンジメントを学びました。参加者は、和気あいあいとした雰囲気の中で交流を深めました。



田舎館

グリーンセンターで書道展

田舎館基幹グリーンセンターは12月11日から20日まで、同センター内に小・中学生書道展のコーナーを設けました。書道を通じて礼儀正しさ・集中力を養い、豊かな表現力を育むために実施しています。家族連れで見に来て、自分の子どもや孫の作品を確認したり、来店客を楽しませました。



平賀

小学生感謝伝える

竹館小学校5年生は12月15日、田植えから収穫まで稲の栽培を覚えてくれたお礼として、平川市新館地区の生産者らを招いて収穫感謝祭を開きました。感謝祭では、おにぎりや豚汁など作り、クイズやリコーダー演奏などで生産者をもてなし、感謝を伝えました。同地区の中山間事業の一環として、地域の農業に触れ合い、身近に感じてもらうと同小学校5年生に稲についての授業を行っています。事前授業として、品種や栽培など米の知識、5月中旬に田植え、9月下旬に稲刈りを教えました。